

多々良川ゆめプラン事業2010	記録者	木下
わくわく体験事業活動記録書	開催日時	平成22年12月12日(日) 10:00 ~ 11:50
団体名：ふくおか湿地保全研究会	開催場所	東部水処理センター駐車場
行事名：冬の多々良川観察会	参加人数	20名

今回のわくわく体験の概要：

資料「多々良川河口域の生きものたち」「クロツラ博士になろう!」「カモの仲間、姿勢の違い、餌の捕り方」のラミネートした3枚を配布。

挨拶、クロツラヘラサギについて説明し、実物大の写真と胴体の模型もどきを手にとって大きさ、重さを体感してもらいました。

放水口へ移動し、クロツラヘラサギやカワウ、サギ類、カモ類、ミサゴなどを観察。場所を移動して多々良川左岸の護岸から、説明の後、カモ類、ダイゼンなどを観察。

参加者の感想：(3名程度)

- ・多々良川にはおどろくような鳥がいてすごいいました。
- ・カモを見て楽しかったです。ぜひまた参加してみたいと思います。
- ・今日はじめて参加させていただきましたが、自然の素晴らしさ、鳥たちの共存している姿には、感動しました。これからは、鳥を見る目も違おうと思います。子ども達の観察力のすごさに感心しました。

活動団体の感想：

クロツラヘラサギ9羽がカワウと一緒に漁をする様子をじっくり観察できました。結構大きな魚がよく捕れていました。「クロツラヘラサギが餌をとる様子は、実際見てみないと分からないですね、サギのようなとり方をするのかと思っていました。」といわれた方もいて、集団漁が見られてよかったです。

ミサゴが5羽も飛び交い、魚を目指してダイビングするところも見ることができ、「一度に5羽も見るのは初めて」と喜んでおられました。

参加された子どもさんは、みんな熱心で、詳しいのにびっくりでした。

室見川の近くから参加された方は、「ヨシ原があるのと無いのではずい分生きものの種類が違う」と、多々良川の豊かさにおどろいておられました。

予定時間をオーバーしての観察でしたが、みなさん楽しんでおられました。

見られた鳥：クロツラヘラサギ9羽、ミサゴ5羽、ダイゼン1羽、カワウ、アオサギ、ダイサギ、コサギ、カルガモ、マガモ、コガモ、オカヨシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、キンクロハジロ、ホシハジロ、ハクセキレイ。

